

グリーンスローモビリティを活用した実証実験

区は、交通における地域課題を解決するため、国土交通省の「グリーンスローモビリティを活用検討にむけた実証調査支援事業」として、都心区における旅行者・居住者向けの実証実験を実施！

グリーンスローモビリティとは？

時速20km未満で公道を走ることができる電動車を活用した小さな移動サービスで、その車両も含めた総称。「環境性の高さ」「コンパクト」「乗降のしやすさ」「静音」などが特長。

	浜松町・竹芝エリア	高輪・白金・白金台エリア
実証期間	令和3年11月9日(火曜)～12月6日(月曜)	
運行台数	カート型のグリーンスローモビリティ 2台	
運行期間	11月12日(金曜)～22日(月曜)	11月24日(水曜)～12月6日(月曜)
運行時間帯	午前10時～午後4時	午前7時～午後5時
運行形態	オンデマンド(予約)運行	定時定路線(予約)運行
予約方法	アプリで予約	受付カウンター・電話で予約
料金	無料	
運転手	区が委託する運行事業者(株式会社kmモビリティサービス)に委託	
連携団体	(一社)竹芝エリアマネジメント、東急不動産(株)、MONET Technologies(株)、東日本旅客鉄道(株)、KDDI(株)、(株)kmモビリティサービス	



浜松町・竹芝エリアの交通課題と解決の方向性

目指す将来像

観光・ビジネス利用者の安全で快適な移動の実現

南北方向に延びる鉄道路線や幹線道路によって分断され、東西の移動が徒歩もしくはバスしかなく、移動手段が不足。また、竹芝エリアは3方向を海に囲まれ、エリア内の回遊性が低い。

目的地までの「ラストワンマイル」の移動手段として活用し、東西の移動効率と竹芝エリアの回遊性を高める。

観光・ビジネス利用の方に対し、他を経由することなく目的地へ直接移動できるサービスを提供する。



浜松町・竹芝エリアの交通課題と解決の方向性



高輪エリアの交通課題と解決の方向性

目指す将来像

地域に住む高齢者が自由に移動でき、地域のヒト・コトに愛着を持って暮らすことができる地域の実現

白金～白金台～高輪という東西方向の交通手段が少ない。特に白金・白金台地域は幅員が狭く急勾配の坂道が多いため、高齢者等の移動が困難。

コミュニティバスでは運行できない狭い道路なども走行。

エリア内のホテルや駅、病院、商業施設などの目的地に近い場所で、乗降できるサービスを提供する。

地域のホテルのお得な情報や、いきいきプラザでの講座情報などを車内に設置したタブレットで発信しながら走行！



高輪エリアの交通課題と解決の方向性



高輪ルート、高輪・白金ルートの2ルートにて実証を行う。

【高輪ルート】 1周 約30分	【高輪・白金ルート】 1周 約60分
1 高輪ゲートウェイ駅 2分	1 高輪ゲートウェイ駅 2分
2 泉岳寺前 6分	2 泉岳寺前 4分
3 高輪二丁目 5分	4 ビーコックストア 高輪魚籃坂店 12分
4 高輪ゲートウェイ駅 2分	5 北里研究所病院 12分
5 高輪ゲートウェイ駅 2分	6 八芳園 8分
6 高輪ゲートウェイ駅 2分	7 グランドプリンスホテル高輪 3分
7 グランドプリンスホテル高輪 3分	8 高輪いきいきプラザ 7分
8 高輪いきいきプラザ 7分	1 高輪ゲートウェイ駅前

白金～白金台～高輪～高輪ゲートウェイ駅のエリア全体を周回するルートと、高輪地区のみを周回するルートを、定時定路線で運行。



ルートは、福祉施設「高輪いきいきプラザ」を中心に、病院や行政サービス施設、商業施設などの生活拠点、観光施設、交通拠点を含む。

利用者の確保と効果検証

■利用者の確保

浜松町 竹芝 エリア	・エリア内企業や観光客に対し、SNS等を活用して告知 ・町会経由で地元住民へ告知 ・開発エリアの施設サイネージによるPR	高輪 エリア	・高輪エリア住民を対象として事前予約制 ・各いきいきプラザに受付カウンターを設置し、区民の問い合わせなどに対応 ・高輪ゲートウェイ駅での広報活動
------------------	--	-----------	--

■検証項目

共通項目	①利用者数 ②利用する場合の期待料金設定 ③環境貢献観点でのサービス料負担の可能性 ④サービスの有益性・満足度 ⑤モビリティ運行の安全・安心 ⑥連携団体にとってのメリットや課題	浜松町 竹芝 エリア	ビジネスマン、観光客などの移動の回遊性の確保
	高輪 エリア	利用者のいきいきプラザの利用促進と外出の機会の確保	

**この実証実験をきっかけに、区民や観光客等のニーズに合わせた
グリーンスローモビリティの活用について引き続き検討していきます！**